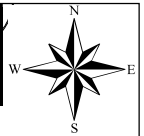


このマップは、200年に一度の大雨が降り、皆さんの地域の農業用ため池が決壊した場合に、最悪の条件を想定して作成したものです。

※200年に一度の大雨
最大日雨量：303.0mm/24h 最大時間雨量：77.0mm/h
(市浦観測所 雨量データより算出)



地震発生時:

対象ため池の堤体が**気象庁震度5強 計測震度5.0～5.5未満**を想定される範囲内にある為、強い揺れの地震発生時は**要注意**

いざというときは

避難は可能な限り浸水がはじまる前に、動きやすい服装で、持ち出し品は最小限に、必ず徒歩で11号線に注意して避難。

浸水区域内

・ため池直下

・ため池直下以外

：速やかに避難路を使って安全な場所へ。

：建物の2階などに避難し、水が引いたら避難所へ避難。

緊急通報ダイヤル

消防機関 119番
警察機関 110番

中泊町指定避難場所一覧			
一時避難場所			
No.	施設名	所在地	電話番号
	旧今泉小学校体育館	今泉字布引115-1	
	泉寿荘	今泉字布引115-71	58-2560

中泊町指定避難所

主要施設等

避難経路

土砂災害特別警戒区域

時間毎浸水到達地点

※このマップ上では避難所は適してはなし
避難する場合は一時避難に適した高台へ

浸水深の目安		
	3.0m以上	2階の床上以上の浸水
	2.5～3.0未満	2階の床下までの浸水
	2.0～2.5未満	1階の軒下までの浸水
	1.5～2.0未満	大人の身長を超える程度
	1.0～1.5未満	大人の肩までつかう程度
	0.5～1.0未満	大人の膝までつかう程度
	0.5未満	大人の膝までつかう程度

もっと知ってほしい。街で見かける、このマーク

「ハート・プラス」マーク
このマークを見かけた場合は、被災者のために必要な物資や物資の提供を要請する。被災者のために必要な物資や物資の提供を要請する。

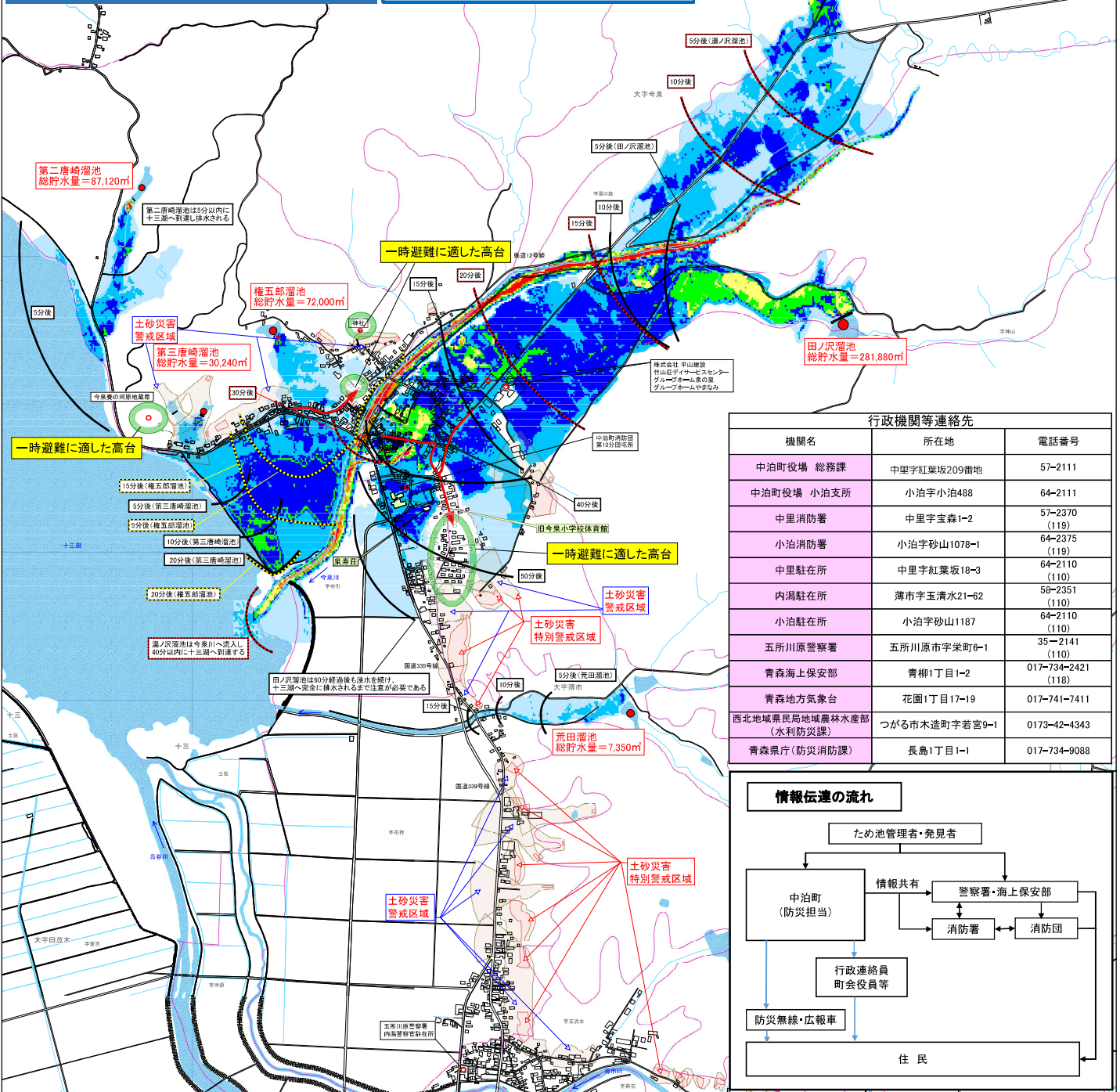
身体障害者補助犬マーク
このマークを見かけた場合は、被災者のために必要な物資や物資の提供を要請する。被災者のために必要な物資や物資の提供を要請する。

ヘルプマーク
このマークを見かけた場合は、被災者のために必要な物資や物資の提供を要請する。被災者のために必要な物資や物資の提供を要請する。

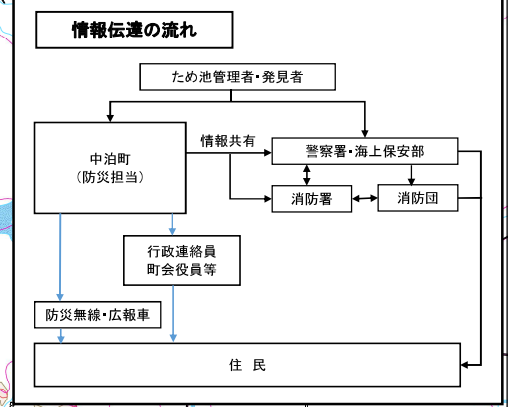
歩者のための歩道シンボルマーク
このマークを見かけた場合は、被災者のために必要な物資や物資の提供を要請する。被災者のために必要な物資や物資の提供を要請する。

耳マーク
このマークを見かけた場合は、被災者のために必要な物資や物資の提供を要請する。被災者のために必要な物資や物資の提供を要請する。

障害者のための歩道シンボルマーク
このマークを見かけた場合は、被災者のために必要な物資や物資の提供を要請する。被災者のために必要な物資や物資の提供を要請する。



行政機関等連絡先		
機関名	所在地	電話番号
中泊町役場 総務課	中里字紅葉坂209番地	57-2111
中泊町役場 小泊支所	小泊字小泊488	64-2111
中里消防署	中里字宝森1-2	57-2370 (119)
小泊消防署	小泊字砂山1078-1	64-2375 (119)
中里駐在所	中里字紅葉坂18-3	64-2110 (110)
内湖駐在所	薄市字玉清水21-62	58-2351 (110)
小泊駐在所	小泊字砂山1187	64-2110 (110)
五所川原警察署	五所川原市字栄町6-1	35-2141 (110)
青森海上保安部	青柳1丁目1-2	017-734-2421 (118)
青森地方気象台	花園1丁目17-19	017-741-7411
西北地域県民局地域農林水産部 (水利防災課)	つがる市木道町字若宮9-1	0173-42-4343
青森県庁 (防災消防課)	長島1丁目1-1	017-734-9088



■ ため池ハザードマップについて

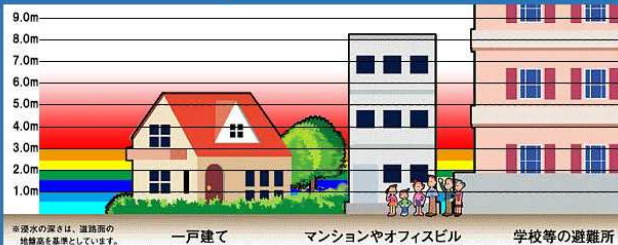
このマップは、農業用ため池が大雨等により、万が一にも堤が壊れ、皆さんの地域にため池の貯水が流出した場合を想定して作成したものです。

近年のゲリラ豪雨(局地的大雨)や大地震時には特に注意し、浸水想定区域で居住または作業を行っている方は、速やかに2階など高いところに避難が必要です。

ため池の貯水は、流出してしまうと徐々に水は引きますが、ため池の周辺には沢や川があるため、継続して雨が降っている場合は完全に水が引くまで高いところに避難してください。

避難をするときには、テレビ・ラジオ等の気象情報をこまめに確認し、動きやすい服装で、事前に徒歩にて足元に十分注意して避難を行ってください。

浸水深の目安			避難困難
3.0m以上	2階の床上以上の浸水		
2.5～3.0未満	2階の床下までの浸水		
2.0～2.5未満	1階の軒下までの浸水		
1.5～2.0未満	大人の身長を超える程度		
1.0～1.5未満	大人の肩までつかう程度		
0.5～1.0未満	大人の膝までつかう程度	通行は危険	通行は危険
0.5未満	大人の膝までつかう程度	通行には注意が必要	



〈あなたの命を守るために〉

万一、安全な場所に避難できない場合でも、生命を守る最低限の行動として、近くで周囲の建物より比較的高い建物(鉄筋コンクリート等の堅固な建物)の2階以上に避難するようにしてください。

行政機関等連絡先		
機関名	所在地	電話番号
中泊町役場 総務課	中里字紅葉坂209番地	57-2111
中泊町役場 小泊支所	小泊字小泊488	64-2111
中里消防署	中里字宝森1-2	57-2370 (119)
小泊消防署	小泊字砂山1078-1	64-2375 (119)
中里駐在所	中里字紅葉坂18-3	64-2110 (110)
内湯駐在所	薄市字玉清水21-62	58-2351 (110)
小泊駐在所	小泊字砂山1187	64-2110 (110)
五所川原警察署	五所川原市字栄町6-1	35-2141 (110)
青森海上保安部	青柳1丁目1-2	017-734-2421 (118)
青森地方気象台	花園1丁目17-19	017-741-7411
西北地域県民局地域農林水産部 (水利防災課)	つがる市木造町字若宮9-1	0173-42-4343
青森県庁(防災消防課)	長島1丁目1-1	017-734-9088

緊急通報ダイヤル

例えば、緊急通報ダイヤルではこのように対応します。
「こちら119番です。火事ですが火が燃えていますか?」
「こちら110番です。事件ですが怪盗がいますか?」
あわてず、あせらず、はっきりと、あなたの状況を伝えてください。

消防機関 119番
警察機関 110番

もっと知ってほしい。街で見かける、このマーク

「ハート・プラス」マーク
ハートマークは、心臓のマークで、心臓のマークをマークとしておられます。

身体障害者補助犬マーク
身体障害者補助犬は、視覚障害者のための犬です。身体障害者補助犬は、盲導犬、介助犬、聴覚補助犬などがあります。

ヘルプマーク
高齢者や高齢者を支援する方、内部障害の方、または、高齢者のために、役所や病院を支援していることが見られる場合があります。

青の矢印マーク
このマークを見かけた場合は、必ず「青の矢印」のマークを指し示すようにしてください。

障害者のための「青の矢印」マーク
すべての障害者を支援するために、障害者のために、役所や病院を支援していることが見られる場合があります。

避難時にあると便利なもの			
生活用品など	情報収集用品	貴重品	
☐ 飲料水(1人1日3リットルが目安)	☐ 携帯ラジオ	☐ 現金	
☐ 非常食(缶詰、インスタント食品など)	☐ 携帯電話と充電器	☐ 身分証明書(運転免許証など)	
☐ 懐中電灯と予備電池	☐ 公衆電話用10円硬貨	☐ 印鑑	
☐ ヘルメット	☐ 家族の写真(はぐれた時の確認用)	☐ 預金通帳	
☐ 革製手袋又は軍手	☐ 筆記用具	☐ 健康保険証	
☐ 衣類、タオル	☐ おもちゃ(子供がいる家族)		
☐ 雨具(長靴・レインコート)	☐ 防災マップ(市町村や町会で作成したもの)		
☐ アルミ製保温シート			
防災用にあるとよい物	備蓄しておくとい物	その他	
☐ バール	☐ 毛布	☐ 下着	
☐ のこぎり	☐ テントと寝袋	☐ 使い捨てカイロ	
☐ 金づち	☐ 卓上コンロ	☐ 生理用品	
☐ はしご	☐ ポリタンク	☐ 炊飯用具(コッヘル)	
☐ 消火器	☐ ガムテープ	☐ ガムテープ	
☐ バケツ	☐ 簡易トイレ	☐ シャンプー(水を使わないもの)	
	☐ 石炭		

わが家の防災メモ

避難場所を確認しておきましょう

わが家の避難場所	
わが家の集合場所	
災害時の緊急連絡先	

家族の名前	生年月日	血液型	会社・学校の電話番号	携帯電話番号

■ ため池決壊のメカニズム

区分	被災形態	被災メカニズム
越流	越流	豪雨により、貯水位が急激に上昇し、堤体を越えて流れ出すと、下流斜面を流下することによって、破壊する場合がある。
破壊	破壊	また、貯水位の上昇により、堤体内の水圧も上昇し、強度が低下して破壊する場合がある。
すべり	すべり	貯留した水と降雨が堤体の中に浸透して、堤体内部の水分量が増加し、堤体の法面部の強度が低下することによって、法面部ですべりが発生し破壊する場合がある。
破壊	破壊	また堤体内に上流から下流に向かう水みちが発生し破壊する場合がある。
浸透	浸透	
破壊	破壊	

○地震による ため池の被災形態

区分	被災形態	被災メカニズム
クラック	クラック	堤体の頂部などにクラック(亀裂)が発生する場合がある。堤体の上下流方向に生じるクラック(亀裂)は水みちとなることがあり、特に注意が必要である。
沈下	沈下	堤体の形状をほぼ保ち、クラック(亀裂)などを伴いながら堤体が沈下する場合がある。多くは軟らかい地盤で発生している。
斜面	斜面	
崩壊	崩壊	堤体法面の上部が沈下し、下部がはらんで変形が生じる場合がある。
斜面	斜面	
すべり	すべり	地震動により堤体の法面にすべりが発生する場合がある。
崩壊	崩壊	堤体や地盤が大きく変化し、崩壊する場合がある。決壊に至ることが多く、堤体や基礎地盤の液化化によるものと考えられる。